



そつとおとどけ

2023年1月号 Vol.224

野菜作りのコツと裏ワザ講座

春に向けて野菜作りの準備の季節。無農薬で安全安心のおいしい野菜を作るコツを教えます。

ご参加お待ちしております。

日時 1月28日(土) 10:30~12:00

場所 ユメニティのおがた小ホール 参加無料

講師 佐藤圭さん(農山漁村文化協会)

受付期間 1月8日(日)~1月25日(水)

図書館カウンター・電話で申し込み

詳しくは、館内配布チラシをご確認ください。



直方市山部 301-11
TEL: 0949-25-2240
開館時間: 火~土 10:00~19:00
日・祝 10:00~17:00

こどもの新しいCDが入りました♪

「最新ウルトラマン主題歌集 ウルトラマンZ」

「おうちでもカンタン・からだのびのび★たいそう & あそびうた BEST」 など

視聴覚資料はおひとり1点まで、1週間借りることができます。 ※広域利用の方は貸出できません。

展示案内

1月24日(火)まで展示

<一般展示>

この1年をふりかえる2022

<児童展示>

どんな『1年』だった?

~本でたどろう365日~



図書館 HP



Facebook

図書館カレンダー・イベント

1月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

※新型コロナウイルス感染状況によっては、イベントが中止や変更となる場合があります。

- 8日(日) 14時~ 土曜シアター☆
(「9人の翻訳家 囚われたベストセラー」105分)
- 10日(火) 11時~ 乳幼児向けおはなし会(麦のこ)
- 15日(日) 10時~ おもちゃ病院(受付終了:13時) ◆
14時~ おはなし会(れろの会)
- 20日(金) 10時15分~ 大人の朗読講座(要事前申込み) ●
- 21日(土) 11時~ おはなし会(赤ずきん)
- 22日(日) 11時~ おはなし会(図書館職員)
- 28日(土) 10時30分~ 野菜作りのコツと裏ワザ講座(要事前申込み) ☆

- 4日(土) 14時~ おはなし会(やまびこ会)
- 11日(土) 11時~ おはなし会(赤ずきん)
- 12日(日) 10時~ おもちゃ病院(受付終了:13時) ◆
- 25日(土) 11時~ おはなし会(まほうの箱)

※2月13日~2月23日は蔵書点検のため休館いたします。

太字は17時閉館、■は休館、○は行事のある日です。



開催場所: ☆…ユメニティ小ホール ◆…図書館前ロビー
●…筑豊文庫資料室 その他…おはなしコーナー

テーマ

おとな



毎月、司書がひとつのテーマにそって本を紹介します。

※【】は司書のペンネームです。

「わたしの良い子」

寺地 はるな//著 Fテ

会社員の椿は、突如出奔した妹の子ども・朔と暮らしている。“普通の子”よりも手のかかる朔に翻弄され、職場の人や学校の保護者たちに心乱される毎日。様々な場面で“良い大人とは?”、“普通とは?”と、読み手に問いかけてきます。

椿の鋭くも、時にシニカルなまなざしに笑ったりうなずいたり、勇気をもらえる1冊です。 【K】

「ギリギリスのしあわせ」

トーン テレヘン//著 949テ

森のはずれのギリギリスのお店にはどうぶつたちが欲しいものを求めてやってくる。ギリギリスは誰のことも失望させないようにと、いつも“何か”を提供する。

毎回違うお客とのやりとりが50篇以上綴られています。順を追って読まなくても、時にハッとさせられたり、哲学的だったり、優しい気持ちになったり…大人のための物語です。 【kn²】

「+60からのHappyおしゃれBOOK

ババアに足りないのは愛!」

地曳 いく子、楨村 さとる//著 589.2シ

人気スタイリスト・地曳いく子と、女性の生き方をテーマに描いてきた漫画家・楨村さとる。昭和30年代生まれの2人が、還暦を過ぎた自分たちの生き方、ファッション、生活を赤裸々に語ります。ちょっととんがった2人の愛ある毒舌には、「わかるわかる」とうなずいたり、「そんなことまで書いちゃう!？」と驚いたり。ポジティブに人生を進みたい時にはうってつけの、大人女子のための1冊です。

【スタ子】

「不良老人」

月刊『望星』編集部//編 N910チ

世間の常識に従い争いを避ける、それが大人というものだ。しかし世の中そんな人ばかりではない。「心に1匹の狼を飼っている」まつろわぬ老人がいるのだ。その強い生き方のまねはできなくても、そこから得られる知恵は、生きていく力になるのではないのでしょうか。

筑豊文庫の上野英信も紹介されています。英信さんを知るきっかけに、どうぞ。 【Bee】

「それしかないわけないでしょう」

ヨシタケ シンスケ//著 E913ヨ

未来の世界は大変なことばかりって大人は言う。でもいろんな未来があるでしょう? 毎日ウイナーの未来、毎週土曜日がクリスマスの未来があってもいいじゃない!

大人はつい暗い未来を想像しがちですが、ヨシタケさんの本はいつも自由な発想をしていた子どもの頃を思い出させてくれます。みなさんもぜひ楽しい未来を考えてみてください。 【ペコ】

